

人事院・日本行政学会共催
国際講演会

幹部公務員の
倫理感の維持・不正防止

講演者

ドイツ連邦内務・建設・祖国省
公務員局長

アンスガー・ホラー

英国内閣府服務・倫理担当部長

トリストアン・ペデルティ

モデレーター

東京大学教授（日本行政学会理事長）

城山 英明

11月21日（水）

15:00～17:30 ※開場14:30

人事院 8階大会議室

（千代田区霞が関1-2-3）

講演会概要

我が国では、幹部公務員による不祥事が相次ぎ、公務に対する信頼が揺るぎかねない事態となっております。ドイツ及び英国では、どのように幹部公務員の倫理感・使命感を維持しているのか、また、不祥事を防止するためにどのような対策を行っているのかについて、両国の担当政府職員をお招きし、お話を伺うことで、我が国への示唆を探ります。

講演者略歴



アンスガー・ホラー ドイツ連邦内務・建設・祖国省 公務員局長

ミュンスター総合大学国民経済学専攻修了。連邦議会議員の学術職員を経て、1994年連邦内務省入省。1999年から2015年まで連邦議会 キリスト教民主・社会同盟会派へ出向し、2015年連邦首相府 文化メディア担当機関 歴史・記憶グループ長。2017年4月より現職。



トリスタン・ペデルティ 英国内閣府 服務・倫理担当部長

ケンブリッジ大学トリニティホール卒業。法廷弁護士としての修習を経て、2007年に運輸省に入省し、2011年から2014年までキャメロン首相の秘書官を務めた。2014年から首相政策実行ユニット課長、BBCトラスト政策課長、財務省運輸支出担当課長を歴任し、2018年7月より現職。

モデレーター略歴



城山 英明 東京大学教授(日本行政学会理事長)

東京大学法学部卒業。1994年同大学大学院法学政治学研究科助教授、2006年同科教授。2010年東京大学公共政策大学院教授。2010年同大学政策ビジョン研究センター長、2014年同大学公共政策大学院院長。2017年同大学政策ビジョン研究センター副センター長。2018年6月から日本行政学会理事長。著書に『国際行政の構造』、『中央省庁の政策形成過程』等がある。

プログラム ※ 日独・日英の同時通訳付

- 15:00 開会
- 15:05 日本の現状と課題 (人事院事務総長 古屋浩明)
- 15:20 ドイツ・ホラー局長による講演
- 16:00 休憩
- 16:15 英国・ペデルティ部長による講演
- 16:55 質疑応答
- 17:15 モデレーター総括
- 17:30 閉会

お申込み

【FAXでのお申込み】

本様式に御記入の上、以下の送付先までお送りください。

送付先：人事院事務総局国際課 **03-3581-5548**

【メールでのお申込み】

御記入済みの本様式をメールに添付又は同じ情報をメール本文に御記載の上、以下のメールアドレス宛にお送りください。

送付先：人事院事務総局国際課 **shohei@jinji.go.jp**

御所属（機関・部署）	
御役職	
御氏名	
お電話番号	
E-mailアドレス	

※**11月9日（金）**までにお申し込みください。

※複数名でお申込みの場合においても、個人単位での御記入をお願いします。

※なお、定員に達した場合は御参加をお断りせざるを得ないことがありますので、あらかじめ御了承ください。その際には、御記入いただいた連絡先に御連絡させていただきます。